

論説

米国は3日、イラン革命防衛隊司令官を無人機攻撃によって殺害した。イランはその報復措置として8日にイラク国内の米軍基地を攻撃、国際原油市場や金融市場には一気に動揺が広がった。株安と原油高が進行した。イランが米軍施設に直接攻撃を加えることで、全面戦争への警戒感も依然ぬぐえないものがある。トランプ米大統領は、イランの報復攻撃で米国人の死傷者が出なかったと明らかにしたうえで、「必ずしも軍事力行使する必要はない」と述べたことから、全面戦争への危機はとてあらず回避される可能性がある。しかし、

一触即発の中東情勢への対応

だが、トランプ米大統領の発言を受けて、59%が台頭で下落し、鎮静化の方向に向かった。しかし、両国の偶発的な衝突などを含めて、事態が今後悪化するようならば、70%を突破する。100%の悪夢の再来も懸念される。原油価格が高値に

住民拠点 国土強靱化の証

昨年にも自然災害が多発したが、石油連盟の皆さんと協議して電源車や病院、上下水道施設など重要インフラへの燃料供給に尽力した。台風19号の際には「台風風に備えて満タンに」という報道で地下タンクが空になることもあったが、大きな混乱もなく、国民に広く『満タン&灯油』の重要性を感じていただけたと感謝している。ただ、このままでは、与党の先生方や資源エネルギー庁の皆さんに、今年度補正予算・来年度当初予算案で総額778億円



全石連 森会長

土強靱化として住民拠点のSSの重要性を感じている。SS業界が生きていく道を探っていくべきだ。石油連盟との連携をより強固なものにしていく。精製一体とならない。精製一体とならない。昨年11月には「石油増税反対総決起大会を共同開催し、与党の先生方82人に出向いた。炭素税などの話も進められているが、今後の投資可能な適正利益の確保が必要であり、また生産性向上にも努めなければなら

全石連・石油協会が新年賀詞交歓会



燃料供給の社会的責務を果たすため、業界のさらなる連携を誓い合った

全石連(森洋会長)・全国石油協会(山富二郎会長)は17日、千代田区内で賀詞交歓会を開き、全国各地の石油組合執行部、元元首脳陣、与党国会議員、行政幹部らの来賓を含めて総勢約400人が参集、社会的な期待に応えるため平時・災害時問わず石油製品の安定供給体制を一層強化し、健全な経営基盤の確立に鋭意取り組むことを確認した。代表あいさつで森会長は「変化の中で販売業界が生きる道を探るべき」と訴え、さらなる協力を呼びかけた。

精販連携し使命を果たす

来賓は、山富会長は「消費者への減少は避けられない。2030年に向けても石油が1次エネルギーの主役であり、エネルギー供給の『最後の一歩』であることに変わりはない。地域社会に根差したSSがラストワンマイルを支え、多様なニーズに対応することが重要だ。元売SSの経営基盤強化に尽力し、SSサプライチェーンの維持が不可欠。構造的な石油需要

来賓国会議員あいさつ 野田自治石油流通問題調査会長 毎年11月の石油増税反対総決起大会で、我々は責任を

全国石油協会調査統計部の『最後の告』と計画委員会の遠藤啓彦委員長は、同会が昨年実施している石油製品販売業者の声を『最後の告』としてまとめた。販売業者の声を『最後の告』としてまとめた。販売業者の声を『最後の告』としてまとめた。販売業者の声を『最後の告』としてまとめた。

SSの生の声を 危惧訴え 全国の石油販売業者の声を『最後の告』としてまとめた。販売業者の声を『最後の告』としてまとめた。販売業者の声を『最後の告』としてまとめた。販売業者の声を『最後の告』としてまとめた。

週仕切り指標のコスト変動と推計値 (※原油=価格適用期間のFOB平均値) (円/リットル)

適用期間	ガソリン				灯油				軽油		A重油	
	スポット	系列卸	TOCOM	スポット	系列卸	TOCOM	スポット	系列卸	TOCOM	スポット	系列卸	
2019年12月(前月比)	1.99	1.6	2.1	2.5	2.5	2.1	2.7	2.1	2.1	1.9	2.1	
1/1週	0.58	0.7	1.5	0.4	1.2	1.5	0.2	1.3	1.5	0.8	1.6	
2週	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	
3週	0.24	3.3	1.0	▲1.0	1.7	1.0	▲1.1	1.7	1.0	0.8	1.4	
前週実勢値	46.91	118.0	117.8	112.0	66.3	66.5	62.3	65.7	66.5	67.5	64.5	
前週標準仕切り推計	---	---	120.8	---	---	69.5	---	---	69.5	---	---	
4週	▲1.49	▲0.9	0.0	▲0.2	▲0.7	0.0	0.0	▲0.1	0.0	0.2	0.1	
当週実勢値予測	45.41	117.1	117.8	111.8	65.6	66.5	62.3	65.6	66.5	67.7	64.6	
最近値	45.53	116.6	117.8	111.8	64.9	66.5	62.3	65.4	66.5	67.7	64.2	

特約店筋によると、コストは17日からの週決め仕切りを前週比全油種揃え置きとした。

特約店筋によると、コストは17日からの週決め仕切りを前週比全油種揃え置きとした。

アクアテクトシステム AQUATECT SYSTEM

配管内のセンサーが燃料の状態を常時監視し、水を検知すると自動で給油をSTOP! あなたの給油所を水混入事故から守ります。

業界初「配管水検知システム」新発売!

■センサー部 (配管継手部) 計量機ピットの立ち上がり配管に設置
■センサー中継盤 屋内、屋外のどちらにも設置可能 (防雨、防塵仕様)

監視コンソール ■ 水混入を検知すると警報ランプと警告音でお知らせ、該当ポンプを停止します。

http://www.kyoto-tmc.co.jp

災害に強い首都形成へ

国と連絡会議を設置

東京都

「災害に強い首都・東京」の形成に向けた連絡会議の初会合が15日開催され、赤羽一嘉国土交通大臣と小池百合子東京都知事をはじめ関係者約30人が顔を揃え、(写真)、地震対策・水害対策それぞれの現状と課題を確認し、「壊滅的な被害の発生を回避するための防災まちづくり」に向けて検討を始めた。



日本の社会経済活動の中心である首都・東京は、都市機能が高度に集中する一方、海面水位より低い地域に市街地が形成され、密集市街地も広がるなど、洪水や地震など自然災害リスクが極めて高く、大規模災害が発生すれば多くの人命が失われるとともに、社会経済活動が麻痺し、国や世界全体に影響を及ぼす恐れがある。

DATA/コーナー

石油先物市場・1/17

Table with oil market data including Tokyo Mercantile Exchange and S&P indices.

SS店頭市況動向調査・1/14

Table with SS store market survey data for various regions.

国内供給統計(石連週報)・1月第2週

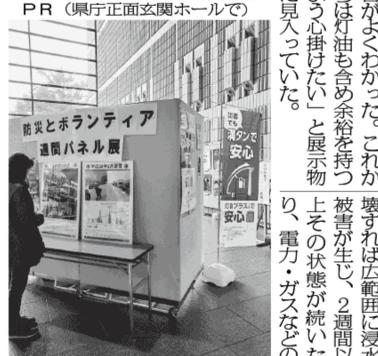
Table with domestic supply statistics for oil products.

『満タン運動』の意義周知

福井県庁の正面玄関ホールに今年も『満タン』と灯油プラシ1缶運動を県民に呼びかける「ノリ」や「ホスタ」が掲げられ、訪れる人々の足を止めている。

福井・県庁ホールでPR

今年も自衛隊や国交省、気象庁などとともに、豪雪時に立ち往生した乗用車に自衛隊員がSから供給を受けたガソリンを携行して給油する模様や、地震などで災害時の避難説明パネルに併せ、『満タン運動』のPRツールが随所に展示された。



県民に『満タン運動』の意義をPR (県庁正面玄関ホールで)

結束固め難局打開

【廣野 神奈川石商 協(元)理事長、元役員、組合員】は15日、横浜市内で4団体共催の資源交換会を開き、全石連の森洋会長らと加藤文彦副会長・専務理事、黒岩

石連週報 ガソリン出荷続伸

石連週報による1月2週(5・11日)のガソリン出荷量は、前週比0.8%増、前年比14.5%増の89.1万キロリットル、前週に引き続き前年実績を上回った。過去5年平均比でも5.0%増と16

力合わせて変化対応

【熊本】熊本石商・熊本市のホテルで開催され、各地の支部長、理事らが参加し、厳しい経営環境の中で令和初の新年に寄せる

安定供給に万全を尽くす

キケナス石油は15日、千代田区内で資源交換会を開き、特約店など関係者約200人が参加した。若澤雅博社長(写真)はあいさつで、「地区会を廃止し全国キケナス会に一本化したことに伴い、今年から全国の特約店様に集まってきたことを、今年1月から燃料供給をコスモ

キョ太郎 漫画連載

TATSUNO 明日への技術と信頼のサービス

コープ灯油一律5円上げ

レギュラー小売1円高

資源エネルギー庁

G不適合低水準続く

石油 第3Q 試買分析結果

Table with oil analysis results for 2019 (Oct-Dec).

2019年度(10-12月)分析結果

混入が原因

レギュラーは「灯油灯軽油の混入が原因」

Beauty 最新ドライブスルー洗車機 各種 PRISM GLASS 洗車機

Tire Wax Dispenser TWD1 洗車機

東北

東北支局 (12仙台市青葉区三倉) 022(2626)1997

年末年始商戦 灯油、スキー客需要激減



年末になってもゲレンデの草場が見えた山形蔵王スキー場

東北地方の年末年始商戦は、積雪がほとんどない暖冬・少雪の影響で全般に振るわなかった。除雪が必要な積雪となった地域がほとんどなく、除雪作業向けの軽油が出なかったほか、灯油も伸びなかった。

2団体合同賀詞交歓会

新年迎えさらなる前進誓う



田中支局長の乾杯の最中であった賀詞交歓会

全石連東北支部(佐大妻な災責)だった。被災地ではSSが、最後の元売は、仙台の岩の役割を果たした。市で2団体合同の賀詞交歓会を開催した。来重要な事業だと改めて、岩の奥村浩信東北総産痛感した。と言及。タ局長(写真)のほか、S屋外での物販販売の6県石油組合の正副理事、実証実験が近く始まる。石油政治連盟の長、石油政治連盟の長、元売の各支店長ら約60人が出席、新年のスタートを祝った。

カメイ合言葉は「先手必勝」 投資戦略としては、新商材・新事業への積極投資を行うこと。財務面では資本効率、戦略的なM&Aなどで容容拡大を図り、他社との業務提携も前向きに検討していくよう指示した。

カメイ合言葉は「先手必勝」 投資戦略としては、新商材・新事業への積極投資を行うこと。財務面では資本効率、戦略的なM&Aなどで容容拡大を図り、他社との業務提携も前向きに検討していくよう指示した。

カメイ合言葉は「先手必勝」 投資戦略としては、新商材・新事業への積極投資を行うこと。財務面では資本効率、戦略的なM&Aなどで容容拡大を図り、他社との業務提携も前向きに検討していくよう指示した。

東京

関東支局 (2千代田区水田町) 03(5693)5757

9連休と好天が需要後押し 燃料・油外総じて堅調

レンタカー、洗車フル稼働

ガソリン需要は「ほまると総じて堅調」だった。「実に久しぶりで前年をわずかながら上回った」との声も聞かれた。

ガソリン需要は「ほまると総じて堅調」だった。「実に久しぶりで前年をわずかながら上回った」との声も聞かれた。

ガソリン需要は「ほまると総じて堅調」だった。「実に久しぶりで前年をわずかながら上回った」との声も聞かれた。

ガソリン需要は「ほまると総じて堅調」だった。「実に久しぶりで前年をわずかながら上回った」との声も聞かれた。

ガソリン需要は「ほまると総じて堅調」だった。「実に久しぶりで前年をわずかながら上回った」との声も聞かれた。

SS職場体験を紹介 生徒にせせき新聞配布

電源の無い場所に 誰でも少量危険物取扱システム

新製品

低価格 電気代不要 設置容易 省スペース

電動ポンプ(防凍仕様) ◆ノズル(自動満タン停止付) ◆計量メーター(メカ式) ◆ホースリール(10-15m) ◆太陽光パネル(風圧対策済) ◆貯蔵タンク(消防水圧検査) ◆注入口(メッシュ付) ◆油面計(メカ式横型表示) ◆通気管(引火防止網付) ◆消火器BOX(ABC10型1本付) ◆防油堤(アンカー固定) ◆危険物標識

型式	タンク容量	給油ポンプ
FR1211-5GS	500L(490L)	FR1211GAL
FR1211-10GS	1000L(950L)	FR1211GAL
FR1211-20GS	2000L(1950L)	FR1211GAL
FR4211-5GS	500L(490L)	FR4211GAL
FR4211-10GS	1000L(950L)	FR4211GAL
FR4211-20GS	2000L(1950L)	FR4211GAL

さまざまな組み合わせで製作が可能です

貯蔵タンク 500L 1000L 2000L

電動ポンプ 35L/min 50L/min

オプション: ホース延長, ホースリール

上記のほか200Lタンクも製作可能です。

当社は、計量機検定/修理・地下タンク漏えい検査・地下タンク老朽化対策工事・各種施工等、充実のサービスで給油所運営をサポートいたします。

無料お見積り・お問い合わせは 0120-016-889

ホームページ <http://www.nssk.co.jp/> ◆給油機器.com <https://kyuyukiki.com/>

日本スタンドサービス 検索

日本スタンドサービス株式会社

大阪本社 〒578-0911 大阪府東大阪市中新開2丁目11-17 TEL.072-968-2211 FAX.072-968-3900

東京営業所 〒152-0003 東京都目黒区碑文谷2丁目21-6 TEL.03-5721-4789 FAX.03-5721-4787

12月市況概況

ZENSEKI

12月の原油価格は2ヶ月連続で反発した。それに伴い、ガソリン卸の陸上スポットも値上がりが続く。系列仕切りも4ヶ月続けて上昇。一方でガソリン小売粗利(全国平均値)は前月比で1.3円下落した。また、いわゆる業転格差は4.9円に拡大した。

原油2ヶ月連続上昇

国内卸価格のベースとなる中東原油(FOB)の12月価格は前月比で0.6円高の45.7円(2.5円高)となった。中間品の陸上スポット価格は前月比で0.5円高の45.7円(2.5円高)となった。2ヶ月連続で値上がりしている。

週決めフォーミュラ連動ベースの推計は、ガソリン卸上スポット指値(東京仕切)は1.1円(0.1円高)で値上がり、東京仕切品も灯油が60.3円(2.5円高)、軽油が60.2円(2.5円高)に値上がりした。この結果、格差は先物価格の1.9円(2.5円高)に拡大した。

系列仕切りのガソリン・灯油・軽油とも4ヶ月続けて上昇。いずれも前月比(推計値)は、ガソリンが1.5円(3.0円高)、灯油は0.6円(2.6円高)、軽油は0.6円(2.6円高)となった。また、東京ローもガソリンが1.5円(3.0円高)、灯油は0.6円(2.6円高)、軽油は0.6円(2.6円高)に値上がりした。また、前年比では平均7.3円(8.8円高)に拡大した。

資源エネルギー庁調の原油価格の大幅下落と調査によるレギュラガ。全国平均は、前月比0.9円高の147.9円とやや低迷している。最低価格も2島が8.6円と最も低くなった。マージン推計値みると、20円以上となったのは、徳島、茨城の2県は2桁マージンを割り込んだ結果となった。

G業転格差推計4.9円

46県で粗利下落

資源エネルギー庁調の原油価格の大幅下落と調査によるレギュラガ。全国平均は、前月比0.9円高の147.9円とやや低迷している。最低価格も2島が8.6円と最も低くなった。マージン推計値みると、20円以上となったのは、徳島、茨城の2県は2桁マージンを割り込んだ結果となった。

小売前年比マージン大幅減

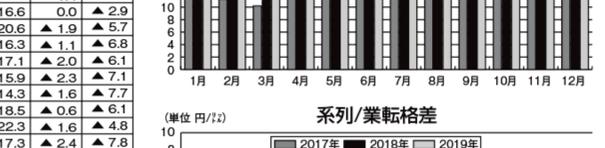
茨城、徳島で2桁割り込む

資源エネルギー庁調の原油価格の大幅下落と調査によるレギュラガ。全国平均は、前月比0.9円高の147.9円とやや低迷している。最低価格も2島が8.6円と最も低くなった。マージン推計値みると、20円以上となったのは、徳島、茨城の2県は2桁マージンを割り込んだ結果となった。

都道府県別小売粗利の推移(12月) table with columns for Prefecture, Gasoline, Kerosene, and Diesel, showing monthly and annual changes.

週決め仕切りコスト・月間推計値 (近畿圏ケースSS価格、消費税別:円/ℓ) table with columns for Gasoline, Kerosene, and Heavy Oil, showing monthly and annual changes.

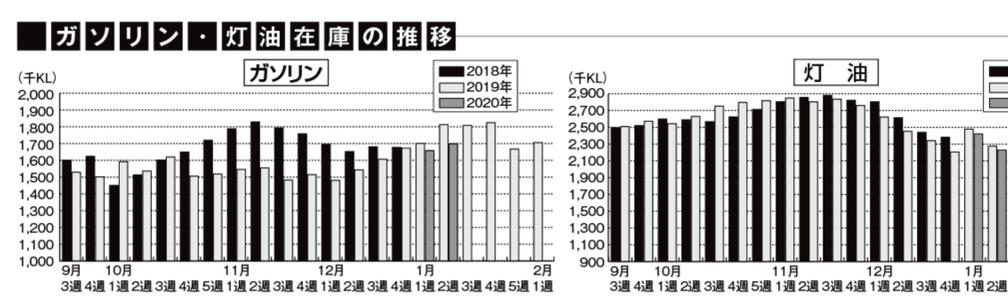
原油・ガソリン系列仕切り変動幅の推移(前月比) 円/ℓ table with columns for Crude Oil, Gasoline, and Diesel, showing monthly and annual changes.



ガソリン小売粗利は、2019年12月は前年比で1.5円(3.0円高)に拡大した。また、前年比では平均7.3円(8.8円高)に拡大した。

12月の原油価格は2ヶ月連続で反発した。それに伴い、ガソリン卸の陸上スポットも値上がりが続く。系列仕切りも4ヶ月続けて上昇。一方でガソリン小売粗利(全国平均値)は前月比で1.3円下落した。また、いわゆる業転格差は4.9円に拡大した。

12 monthly datafile 2019



地域別指標 table with columns for Prefecture, Gasoline, Kerosene, and Diesel, showing monthly and annual changes.

価格指標 table with columns for Domestic FOB, CIF, and Retail Prices, showing monthly and annual changes.

ガソリン関連指標 table with columns for Refining Costs, Retail Margins, and Fuel Sales, showing monthly and annual changes.

需給指標 table with columns for Fuel Sales, Inventory, and Demand, showing monthly and annual changes.

TATSUNO advertisement for e-AS charging stations, featuring images of people smiling and the product itself. Text: 笑顔あふれるSSをサポート。2010年に登場した「エコステージ」。導入されたSSには、いつも笑顔があります。その訳は、クリーンで快適、そして安心できる環境を生み出しているから。お客さまをやさしく迎える「エコステージ」で、今日もSSにたくさんの笑顔あふれる快適な空気をお届けします。